



給食だより

令和5年度 1月号 No. 10

「絵本から飛び出したおやつ」



～あらすじ～

雨の日の日曜日、外で遊ぶ事ができないため、犬のパムが、部屋の掃除を始めました。掃除の後は、おやつのドーナツを作り、その後エルのケロと一緒に本を見ながらおやつを食べるという話です。

今回のおやつは、年に一度の手作りドーナツでした。絵本の中に出てきたドーナツの塔を見て、「こんなにたくさんのドーナツ見たことないよね。」とか「ドーナツの塔があったらしいなあ。」正在说着的孩子们中，有孩子一起再现了塔，「うわあ～！」と目をキラキラさせ「何個あるの？」と嬉しそうに見していました。皿に乗っている塔のドーナツをみんなで数えると、「17個も乗っていたと！」喜んでいました。

ドーナツを食べるときは穴から覗いて見たり、いつもと違うドーナツに「このドーナツカリカリだ！」と触感を味わう子や0歳児のクラスでは、小さな手で大事そうに持つ姿もありました。どのクラスも「美味しい～！」と言ってお代わりを、お腹いっぱいになるまで食べ大満足の子どもたちでした。



～もちつき～

1月17日（水）に園庭でもち米を焚き、石臼と杵で餅つきを行いました。

もち米を炊くときは、かまどで火をおこし薪やもち米の匂いを感じながら炊き上がるの待っていました。炊き上がったもち米をみんなに見せると「ごはんだ！」や「いい匂いがする。」と言って笑顔になる子どもたちでした。中には、「これが餅になると？」と不思議そうしている子もいました。

最初は、お手本として職員が餅つきを披露し、その後子どもたちが行いました。初めて、餅つきをする子が多く、杵をどのように持つのかを先生たちに確認しながら、「いち、に、いち、に！」とみんなで声を掛け合いつき上げました。

この日のおやつは、きな粉餅となっていましたので、つきたての餅を食べる事ができ子どもたちも嬉しそうに食べていました。また、お代わりもあり、好きな子はたくさん食べてとっても美味しそうでした。



～トマト収穫体験～

1月29日（月）に年長児は、トマト収穫体験に出かけました。今回のトマトは、“リコトマト”と言うネーミングで6色のトマトがあります。このトマトは、1色ずつ味が違うため、子どもたちはこの日を楽しみにしていました。

また、1週間前からトマト入れの袋に絵を描いたり、家の人にメッセージを書いたりして、独自の袋をデザインして収穫体験に臨みました。収穫当日は、天気も良くハウスの中は汗かくほどでした。保育園でトマト栽培をしましたが、リコトマトは子どもたちが知っているトマトとは全然違い、「トマトがぶどうのように並んでいる！」や「いろんな色がある！」と大興奮でした。手で簡単に収穫でき子どもたちはとっても楽しそうで良い経験が出来ました。

“リコトマト”は、道の駅などで店頭販売されているので、機会がある方は先日配布したチラシのQRコードを登録され購入してみて下さい。

